

GitHub/Quayアカウントの作成について

レッドハット株式会社 トレーニングサービス部

レッドハットのOpenShift コース (DO180/DO288/DO380/DO400) の演習では、ソースコードの管理のためにGitHubを、コンテナイメージの管理のためにQuayを使います。このドキュメントでは、GitHubとQuayのアカウントの準備に関する手順について説明します。

1. GitHubのアカウントの準備

GitHubのアカウントを新規作成し、gitコマンドからGitHubにアクセスするときの認証に使うアクセストークンを作成します。

手順:

1. GitHubのアカウントをお持ちでない方は、ブラウザで <https://github.com> を開き、[Sign up] > [Sign up for GitHub] からアカウントを新規に作成してください。

2. GitHubから確認メールが届くので、ユーザー名とパスワードを使ってGitHubにサインインします。
3. GitHubにサインインした後に、個人アクセストークンを作成してください。このトークンはgitコマンドからGitHubにアクセスする際のパスワードとして使用します。GitHubアカウントでSSH接続できる方はトークン作成は不要ですので、この手順はスキップしてください。

以下のガイドに従って個人用アクセストークンを作成します。作成途中でいくつかの選択肢があります。次ページに注意事項がありますので、必ずそちらを読んでから作成を始めてください。

GitHub個人アクセストークンの作成

<https://docs.github.com/ja/github/authenticating-to-github/keeping-your-account-and-data-secure/creating-a-personal-access-token>

注意1:

権限設定では、下図のように **[repo]** のみを選択してください

Select scopes

Scopes define the access for personal tokens. [Read more about OAuth scopes.](#)

<input checked="" type="checkbox"/> repo	Full control of private repositories
<input checked="" type="checkbox"/> repo:status	Access commit status
<input checked="" type="checkbox"/> repo_deployment	Access deployment status
<input checked="" type="checkbox"/> public_repo	Access public repositories
<input checked="" type="checkbox"/> repo:invite	Access repository invitations
<input checked="" type="checkbox"/> security_events	Read and write security events

注意2:

Personal access tokenの作成時には、下図のように **[Tokens (classic)]** の方を選択してください。

[Settings](#) / Developer settings

- GitHub Apps
- OAuth Apps
- Personal access tokens** ^
 - Fine-grained tokens Beta
 - Tokens (classic)**

注意3:

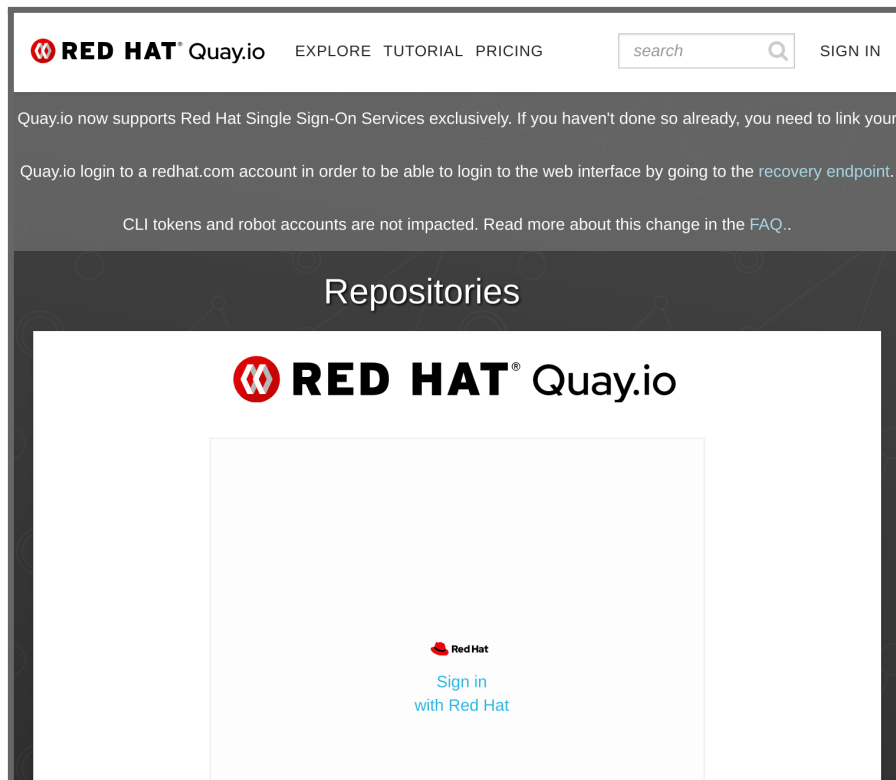
この手順で作成されたトークンは再度表示されませんので、ファイルに保存しておいてください。

2. Quayアカウント準備

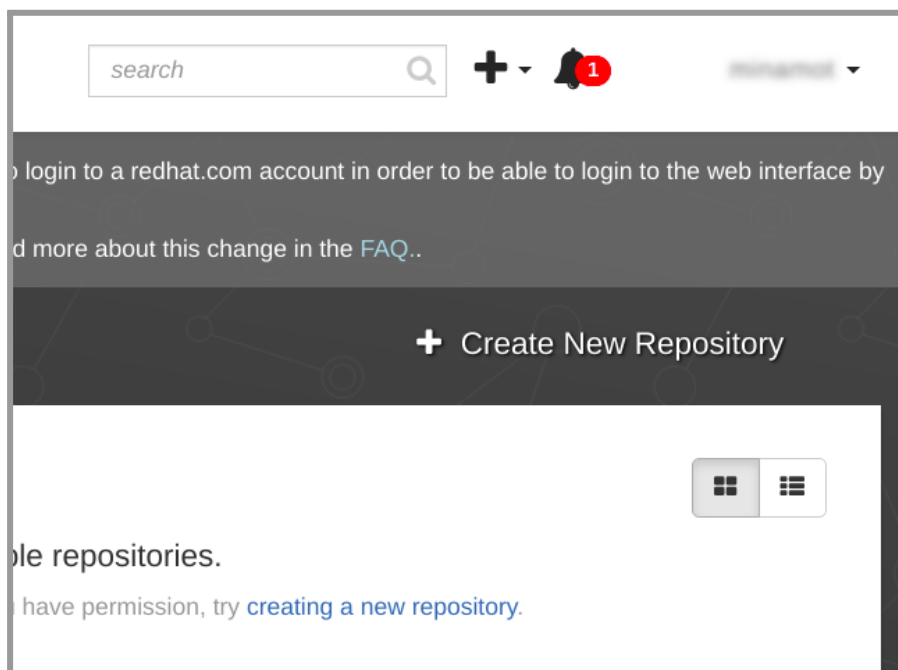
Quayのアカウントを新規作成し、podmanコマンドを使ってQuayにアクセスするときの認証で使用するパスワードを設定します。この手順で作成したQuayアカウントはプライベートリポジトリを作成できない無償のプランになります。

手順:

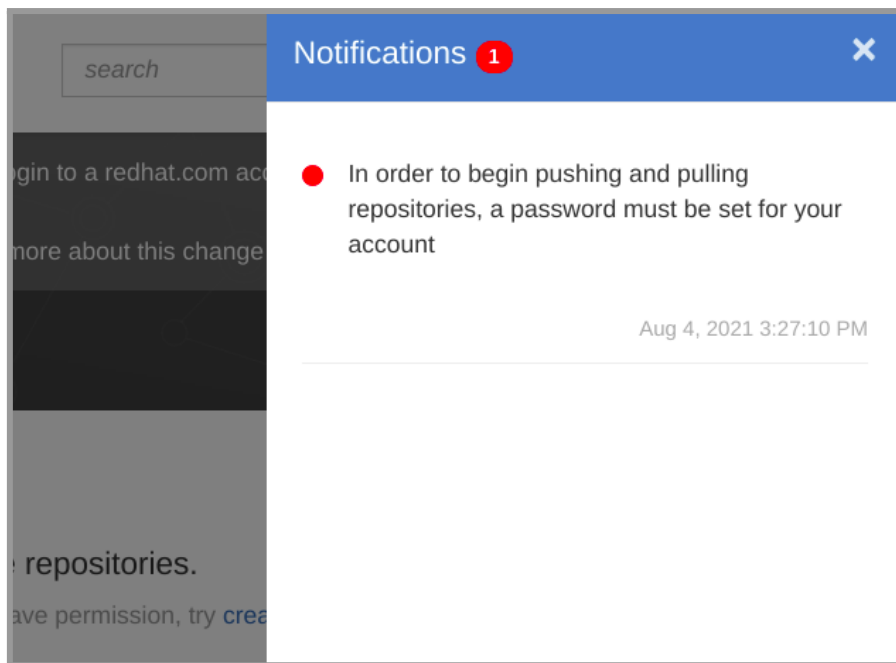
1. ブラウザで <https://quay.io> で、[SIGN IN] > [Sign in with Red Hat] を選択し、Red Hat アカウントを使ってアカウントを新規に作成します。



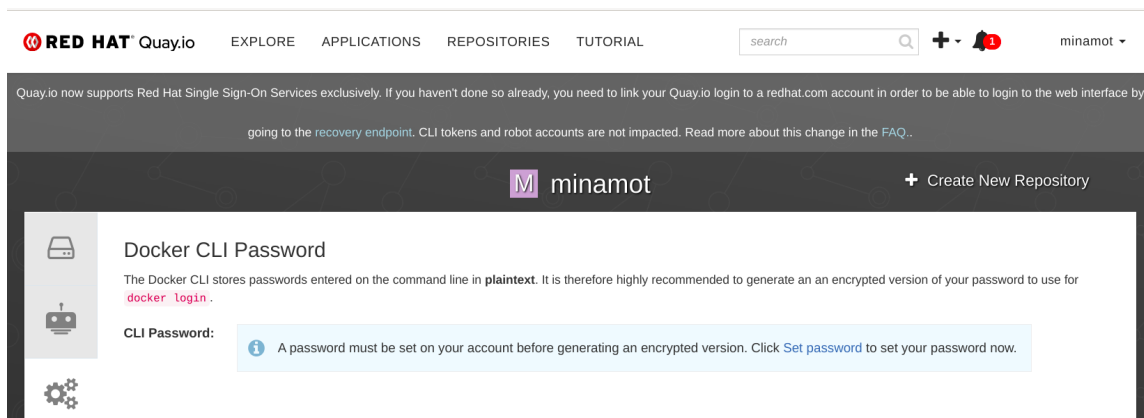
2. 作成したアカウントでサインすると画面右上に1件の通知が表示されていますので、これをクリックします。



3. 通知をクリックすると以下のようにパスワード設定を促すメッセージを確認できますので、メッセージをクリックしてください。



4. 通知をクリックするとUser Settings 画面に遷移します。以下のメッセージにあるように Set password のリンクをたたいてパスワードを設定します。



このパスワードは、quay.ioのレジストリにアクセスする際に使用するものです。
例えば、quay.ioにログインするには以下のようにします。

```
$ podman login quay.io -u <Red Hat ID> -p <この手順で設定したパスワード>
```

注意：
設定したパスワードは入力後に再度表示することができないのでファイルに保存しておいてください。

以上

(作成: 2021/08/07)

(更新: 2023/02/13)